	会名 tition	第31回			-		#_ n	4					
Competition		高校選抜バスケットボール大会											
NO.	M-112	Yea	ar	Mon	th	Day	Time	Time					
NO,	W-11Z	2018	年	5	月	5 日	10	:	30				
	所 ace	能代市組	総合	·体 [·]	育館	3							

発行:能代市バスケットボール協会 http://ncup.snowland.net





チームA				チームB
洛	南 79 〇	10 1st 20 23 2nd 28 23 3rd 11 23 4th 17 E P	明 76 •	成

主審:Crew chief 古川俊和 福島 副審:Umpire 中村浩仁 青森 田中直幸 秋田

秋田北鷹高

No,	PI-in 選手氏:	名 Name of Play	yers	PTS	3 P	2 P	FT	F	No,	PI-in	選手氏	名 Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	
4	× 笹山	陸	CAP	13	0	5	3	1	4	\times	古川	空音 CAP	9	1	3	0	1	
5	× 飯尾	文哉		20	1	8	1	1	5	X	川村	亮汰	19	0	7	5	3	
6	× 納土	修太		19	0	5	9	3	6	X	越田	大翔	13	1	5	0	3	
7	/ 澁谷	錬		5	0	2	1	0	7	X	木村	拓郎	2	0	1	0	5	
8	/ 永山	快		10	1	3	1	0	8		山内	シャリフ和哉	-	_	_	-	0	
9	× 浅野	龍悟		5	1	1	0	3	9	/	井上	耀	0	0	0	0	1	
10	西村	慶太郎		-	-	-	-	0	10	X	田中	裕也	21	6	1	1	4	
11	細井	征		-	-	-	-	0	11	/	浅原	紳介	0	0	0	0	0	
12	× 星川	堅信		7	0	3	1	0	12		清水	晃	-	-	-	-	0	
13	/ 原田	太一		0	0	0	0	0	13		喜多	陸登	-	_	_	-	0	
14	井ノラ	元 孝太朗		-	-	_	-	0	14	/	一戸	啓吾	12	4	0	0	2	
15	/ 北橋	岳洋		0	0	0	0	1	15		菱倉	崇人	-	-	-	-	0	
16	藪田	陽人		-	-	-	-	0	16		小川	祥英	-	-	-	-	0	
17	浅野	ケニー		-	-	-	-	0	17	/	加藤	陸	0	0	0	0	1	
18	/ 小川	敦也		0	0	0	0	0	18		河合	海輝	-	_	_	-	0	
コーチ	吉田	裕司						0	コーチ		佐藤	久夫					0	
Aコーチ	河合	祥樹						0	Aコーチ		髙橋	陽介					0	
	合	計		79	3	27	16	9		合		計	76	12	17	6	20	

※×:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	20	25. 32%	飯尾	文哉
2	19	24. 05%	納土	修太
.3	13	16. 46%	箝山	陸

1	21	27. 63%	田中	裕也
2	19	25. 00%	川村	亮汰
3	13	17. 11%	越田	大翔

Score ranking[Game]

											_								
	1	21	田中	裕也	明	成	2	20	飯尾	文哉	洛	南	3	19	納土	修太	洛	南	
													3	19	川村	亮汰	明	成	

自分たちのやりたいゲームを逆に能代工にやられてしまった洛南。新戦力を模索しながらゲームに挑む明成。昨日の敗戦からの立て直しを図る両チームの本日の初戦。

1Q、洛南、明成ともにハーフマンツーマンでスタート。動きの硬い序盤、明成は#5川村、#10田中のドライブで得点するが、洛南はなかなかシュートが決まらない。洛南はディフェンスを3-2ゾーンに切り替えるがリズムをつかめず、タイムアウトを取って打開を図る。洛南はディフェンスをハーフマンツーマンに戻しフリースローで得点するが、明成は#6越田、#10田中の3Pシュートで差を広げる。終盤はスローな試合運びが続き、10-20で終了。

2Q、両チームともハーフマンツーマン。洛南は#6納土、#8永山などが得点を重ねて差を縮めるが、明成も#4 古川を中心に3Pシュート、ドライブで得点を返し、一進一退の攻防が続く。終盤、明成は#10田中、#14一戸の 3Pシュートが決まるなど少しずつリードを広げ、33-48で前半終了。

3Q、明成#4古川が声でチームを鼓舞する。洛南はディフェンスを1-2-2ゾーンに切り替えて高い位置から仕掛けると、明成はターンオーバーを続けてしまう。タイムアウトで打開を図るが、流れが洛南に傾き、ついに同点に追いつく。その後、明成はハーフマンツーマンに戻した洛南のディフェンスに対して、#6越田のインサイドプレー、#10田中の3Pシュートなどで得点する一方、洛南も#5飯尾の連続得点で食らいつく。接戦のまま、56-59で終了。

4Q、序盤から両チームの我慢比べが続く。両チーム監督も檄を飛ばす。洛南は#7澁谷、#12星川のドライブを中心に得点を重ね、ついに逆転する。明成は#14一戸の連続3Pシュートで差を詰めるが、洛南は#6納土、#4 笹山の連続得点で再び差をつける。残り36秒の勝負どころ、明成#14一戸がシュートを狙うが、洛南はハードなディフェンスで乗り切り、79-76で終了。観客から大拍手の好ゲームだった。